

Pignet+

Pignet プラス 汎用資料

LINEからメディア・SNSへ一括投稿！



経済産業省AKATSUKIプロジェクト採択事業者

AOTAKE PROJECT

会津大学発ベンチャー公式認定企業

|会|津|大|学|

名称

株式会社Pignet

代表者

代表取締役 山下 裕也

所在地

福島県会津若松市
一箕町大字鶴賀字下居合 1 4 5 番地 2

設立

2024年9月24日

事業内容

SNS運用支援サービス「Pignet」の企画・
開発・販売

URL

<https://pignet.jp/>

：アオタケPROJECTとは

AOTAKE PROJECT

プロジェクト概要

- 地域の社会課題解決を目指すプロジェクト。
- 地域ベンチャー創成財団の支援のもと、若手人材の発掘と育成を行う。

プロジェクトの目的

- 地域課題に対して、ITを活用した解決策を学生が主体となって提案・実装することを目的としている。
- 学生の起業支援や、地域との連携を通じて、実践的な経験を積む場も提供。

CONTENTS

- 01 サービス概要
- 02 多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題
- 03 サービス紹介
- 04 実証導入結果
- 05 競合サービス比較
- 06 料金プラン

01

サービス概要

01：サービス概要

多店舗・多業態を展開する企業様向けに開発された、**SNS投稿支援・運用ツール**



現場スタッフでも簡単に扱える設計と、
AIによる投稿自動生成機能を備え、作業時間削減・発信力の強化を図る。



店舗ごとの**個性を反映した発信**を無理なく実現。

01：サービス設計の背景

ヒアリングの中で地域の事業者から、「SNSが怖い」「投稿内容がわからない」といった声を受け取り、当初のアイデアから方向転換。



誰でも簡単に使えるよう、
写真と説明文を送るだけでAIがSNS投稿を代行する仕組みを設計



「困っている人の壁をなくす」という思いはそのままに、
実際の現場のニーズに応えたプロダクトとして進化した



02

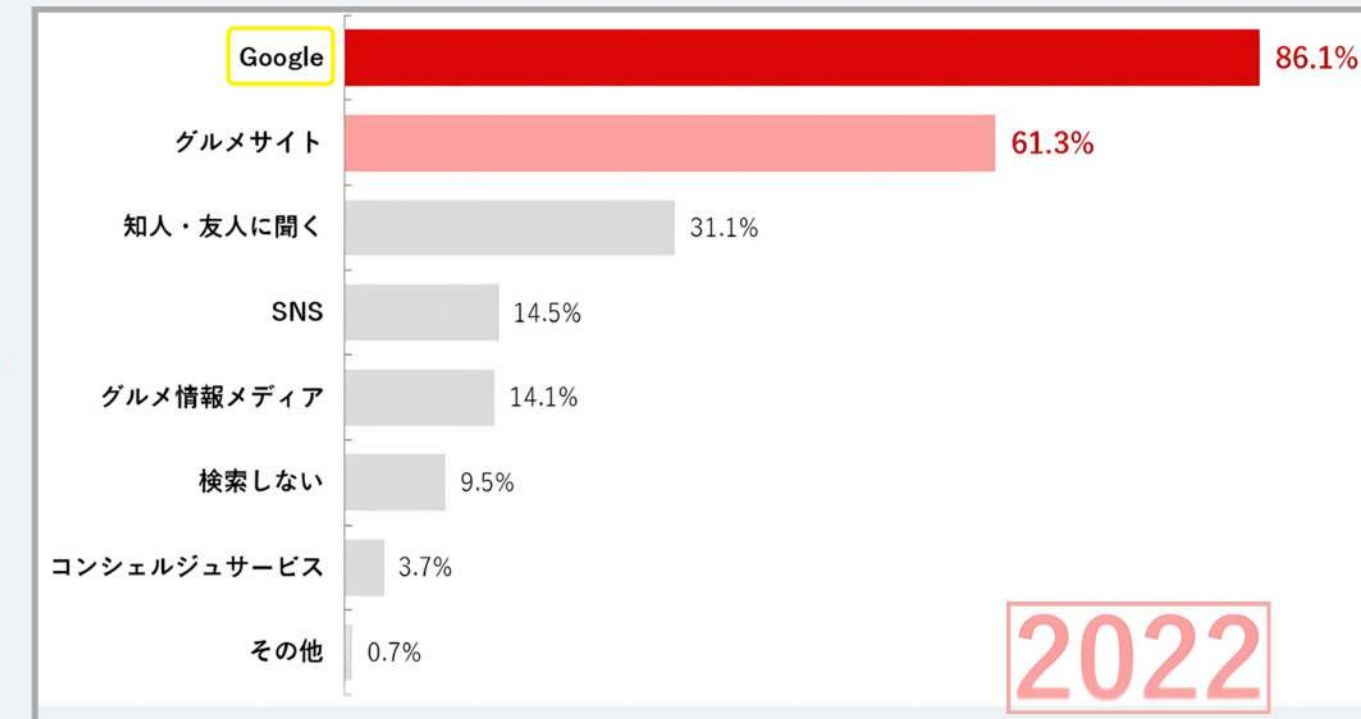
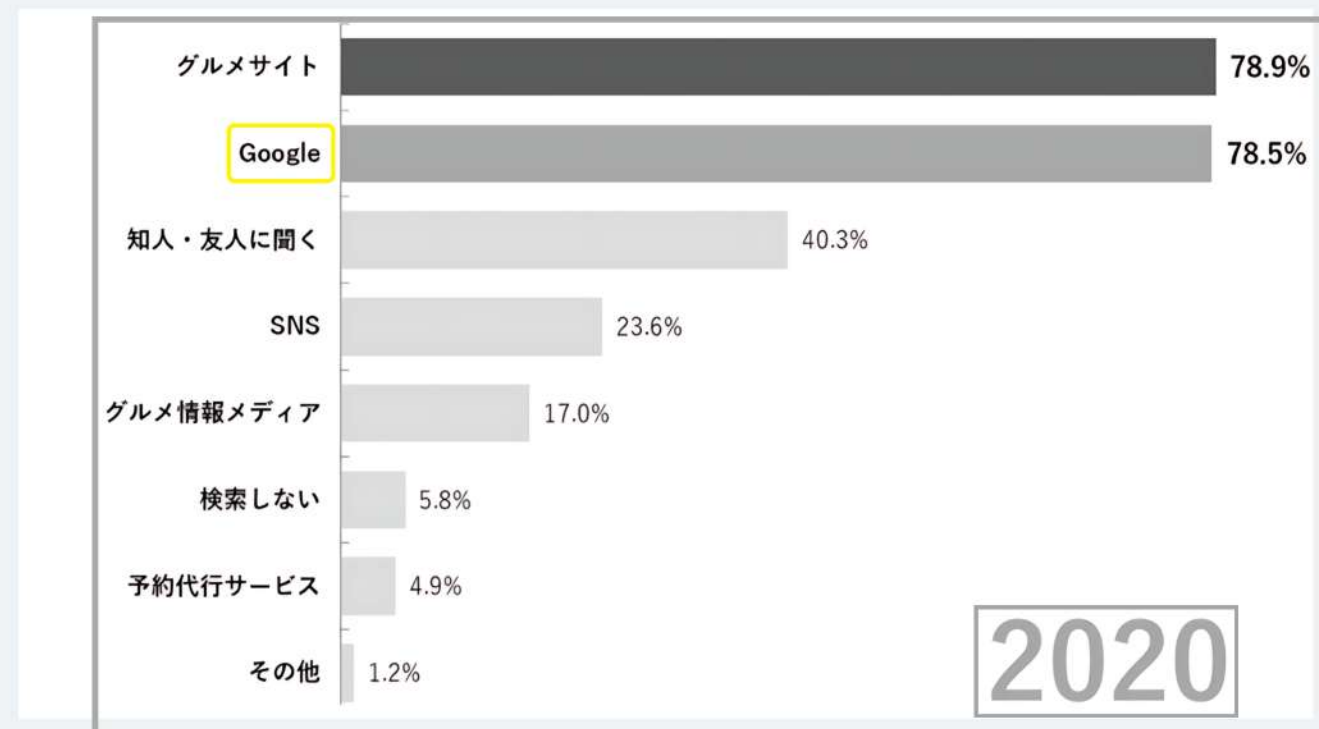
多業態・多店舗飲食チェーンにおける SNS運用の課題

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

昨今の飲食店のオンライン集客の時流

86%の顧客がGoogleマップから飲食店を探す

Q. 飲食店を検索する際、よく利用する手段をすべてお選びください。(1100人対象)



引用：「飲食店検索、「食べログ」などのグルメサイト抑え利用率トップのサービスは？TableCheck調べ」https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2208/16/news162.html#l_my_0816tablecheck03.jpg

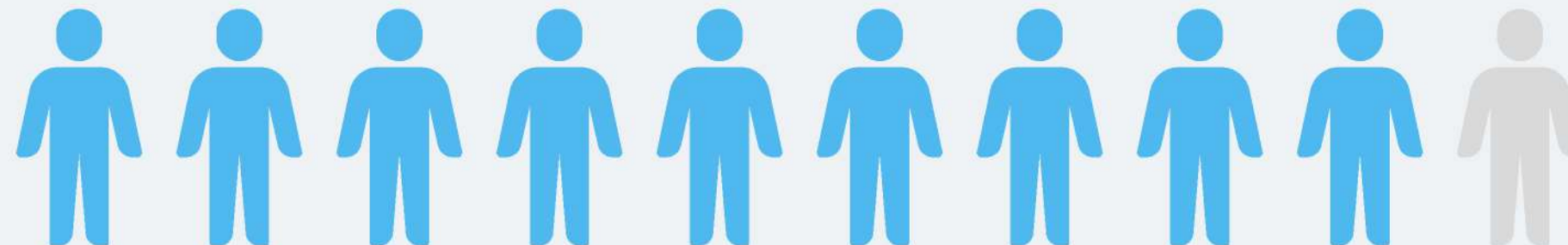
02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

86%の顧客がGoogleマップから飲食店を探す



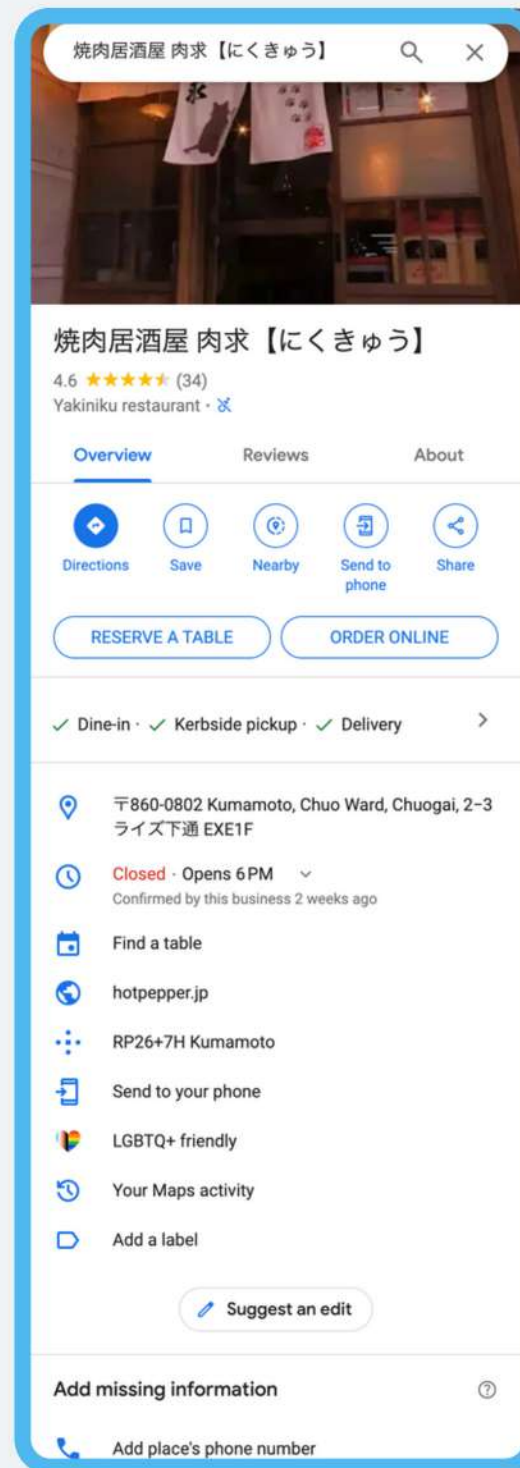
 **Googleビジネスプロフィール**
の運用が必要不可欠な時代

100人中86人がGoogleマップを見ている！



02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

Googleビジネスプロフィールとは？



02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

年代別だと... 20代は他年代よりSNSからの流入が多い

飲食店を「検索」するとき、

20代は他の年代に比べ、SNSを2.2倍以上も使用する

Q. 飲食店を検索する際、よく利用する手段を下記より1つお選びください。(1100人対象)

検 索		グルメ サイト	SNS	Google	知人・友人 に聞く	コンシェル ジュサービ ス	グルメ情報 メディア	検索しない
	20～29歳	30.0%	22.0%	34.0%	2.0%	4.0%	6.0%	2.0%
	30～39歳	35.7%	9.6%	41.8%	4.3%	0.9%	4.3%	3.5%
	40～49歳	42.5%	2.9%	41.6%	6.3%	0.5%	2.4%	3.9%
	50～59歳	40.4%	1.6%	42.2%	6.6%	0.3%	1.6%	7.1%
	60歳以上	47.2%	0.6%	31.5%	8.3%	0.0%	2.2%	9.9%

引用：「飲食店検索、「食べログ」などのグルメサイト抑え利用率トップのサービスは？TableCheck調べ」https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2208/16/news162.html#l_my_0816tablecheck03.jpg

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

年代別だと... **20代は他年代よりSNSからの流入が多い**

飲食店を「検索」するとき、

20代は他の年代に比べ、SNSを2.2倍以上も使用する



**若者を狙うならSNS主体の
集客が必要となる**

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

年代別だと... **20代は他年代よりSNSからの流入が多い**

飲食店を「検索」するとき、

20代は他の年代に比べ、SNSを**2.2倍**以上も使用する



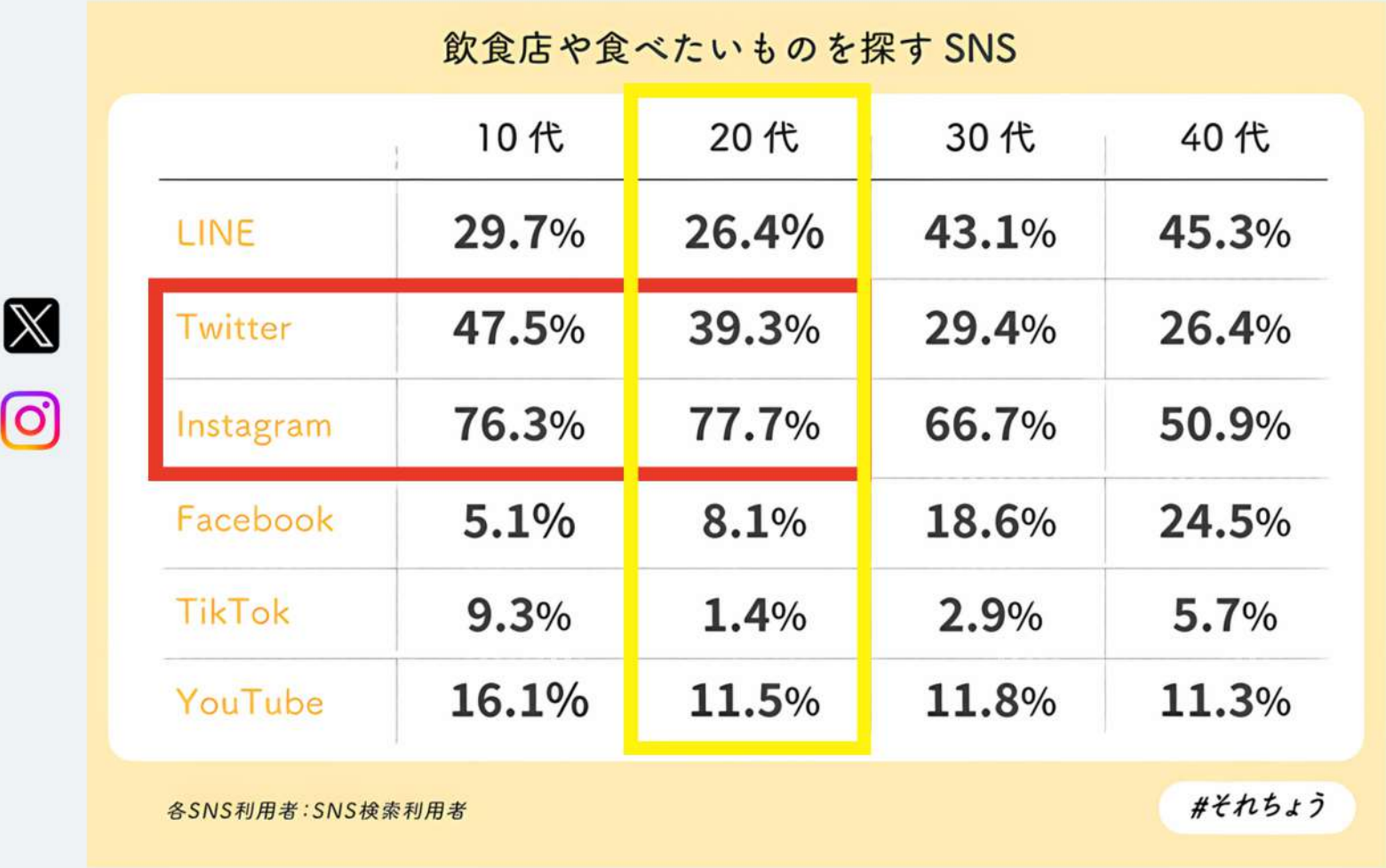
若者を狙うなら**SNS主体の
集客**が必要となる



どのSNSを活用すべきか？

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

結論：インスタグラム・X(旧Twitter)を使うべき



引用：「【全年代】SNS利用と、年代別飲食店の探し方」<https://note.com/sorechou/n/nc6ba21c97cf2>

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

もし、Googleビジネスプロフィール・Instagram・X(旧Twitter)を集客に活用しなかったら？

- ✕ Googleマップから**86%**の新規顧客へのリーチを失う
- ✕ Instagramから**77%**の20代へのリーチを失う
- ✕ X(旧Twitter)から**40%**の20代へのリーチを失う



02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

もし、Googleビジネスプロフィール・Instagram・X(旧Twitter)を集客に活用しなかったら？

こんなことも想定されます、

❌ SNSを本格的に活用する競合に、顧客をうばわれてしまうリスク



02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

しかしながら、
SNS運用は簡単ではありません。

1/4

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

複数のSNSについて、
使い方を理解する必要があります。
さらには、それぞれの投稿内容を考えなければいけません。

2/4

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

そのうえ、
SNS投稿は**高頻度**で行なければ、
他の情報(**競合の投稿**)に埋もれてしまいます。

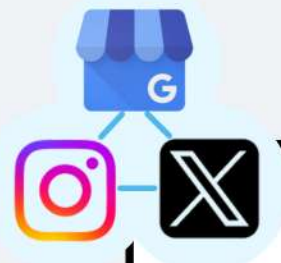
3/4

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

つまり、SNS運用には、
「各種SNSの理解」をして「投稿を考える時間」を費やし
それらを定期的に「投稿する人材」が必要になります。

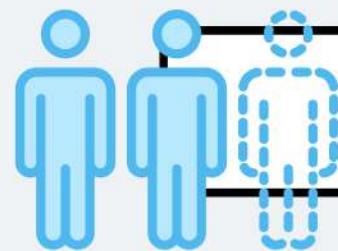
4/4

02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

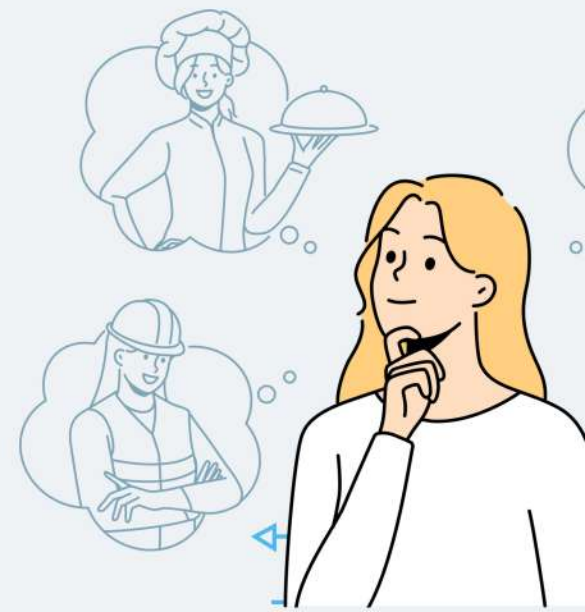


複数のSNSへの理解

時間のコストがかかる



若手人材が不足している



02：多業態・多店舗飲食チェーンにおけるSNS運用の課題

本部視点

- 店舗ごとの投稿状況が把握しづらい
- ブランド感の統一が難しい
- SNS運用が属人化しやすい

店舗視点

- 何をどう投稿すればよいのか分からない
- 文章作成に時間がかかる
- 個人のやる気に関わることも…

本部と店舗の双方で負担・ギャップがあり、うまく回らない

03

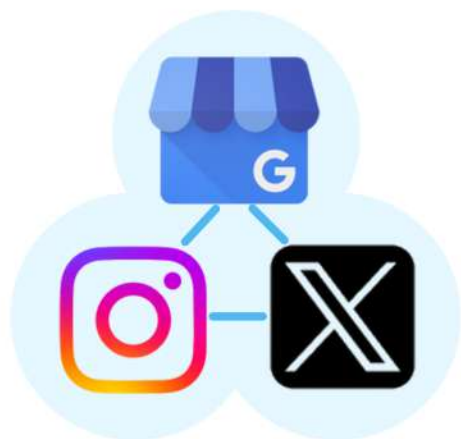
サービス紹介

03：サービス紹介

これらの課題解決にPignetを提案いたします



03：サービス紹介 | 主要機能



3つのSNSへAIが一括投稿

投稿の概要を入力するだけで、AIがそれぞれのプラットフォームに適した3パターンの内容を提案。そのまま投稿まで完了できる！



店舗/運営者の権限管理

人ごとにアクセスできる店舗や、投稿に関する権限を設定できるから、大規模なチームでの運用がしやすい。



承認フロー

投稿内容を作る人と、投稿内容を承認して投稿する人を設定することで、承認フローが構築でき、投稿ミスが減らせる！

03：サービス紹介



複数のSNSへの理解

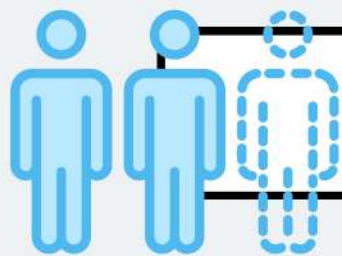


A. LINE上ですべて完結。

時間のコストがかかる



A. pignetのAIが投稿文章をSNS毎に提案。



若手人材が不足している



A. pignetのAIが各種SNSに一括投稿。

03：サービス紹介

本部視点

- 店舗ごとの投稿状況が把握しづらい
- ブランド感の統一が難しい
- SNS運用が属人化しやすい

店舗視点

- 何をどう投稿すればよいのか分からない
- 文章作成に時間がかかる
- 個人のやる気に関わることも…



03：サービス紹介

業務改善・効率化

- SNS運用の属人化を解消
- 投稿制作・調整・分析が1つのダッシュボードで簡潔に
- 複数店舗・複数担当者の投稿状況が可視化され、負担軽減&ミス・炎上防止

→マネジメントが楽に、運用工数の見える化も可能

オンライン発信力の強化

- Instagram, X, Google profileなど、複数SNSへの一括発信
- SNSの種類によって合う表現や雰囲気のでAIが文章生成
- 投稿ごとのリアクション・問い合わせ件数など、店舗別の傾向分析も可能に

→集客効果の最大化、トライ＆エラーの最適化

03：サービス紹介

店舗ごとの“色”を出す投稿が可能に

- 大企業で課題になりやすい画一的な情報発信から脱却（個性のある投稿）
- テンプレではなく、店舗ごとに特色のある投稿が可能に（写真・文・ハッシュタグ）
- （仮に）本部が投稿の骨子を用意→各店舗がカスタマイズ→自由と統制のバランスが取れる

→大手飲食チェーンでありながら、業態・店舗・地域ごとの温度感を反映可能

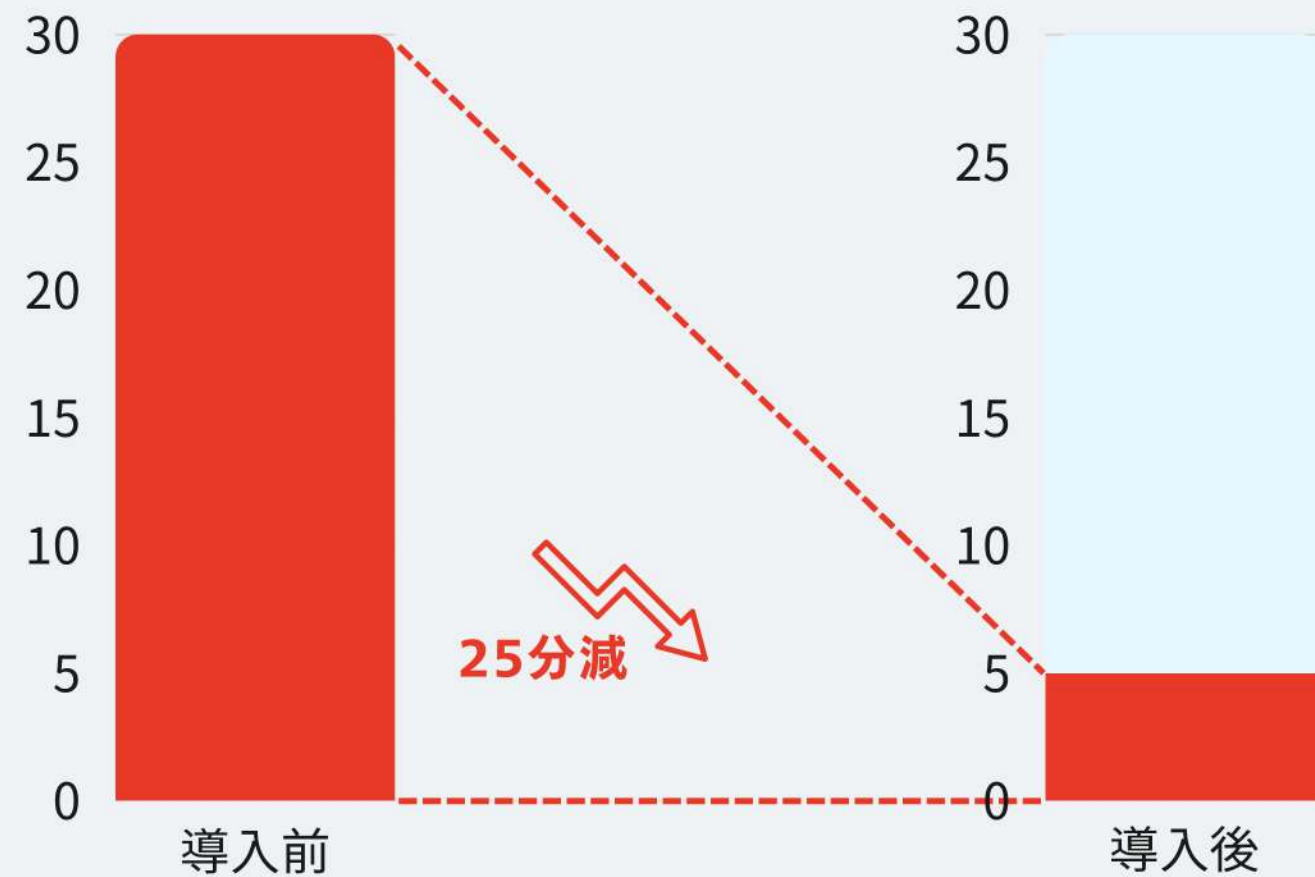
04

実証導入結果

※こちらのデータはPignet個人店舗版による試験導入の結果です。
エンタープライズ版では追加機能により、さらなる業務効率化が見込まれます。

04：実証導入結果

SNS投稿時間を**83%**削減



1 投稿 10 分 × 3 媒体 = 30 分



Pignet を使用 = 5 分

投稿 1 回 毎に、25 分 短縮！

2023年12月に福島県会津若松市の4社の飲食店を対象とした試験運用のデータ

04：実証導入結果

1 投稿 10 分 × 3 媒体 = 30 分



Pignet を使用 = 5 分 

投稿 1 回 毎に、25 分 短縮！



毎日 投稿 に した 場合、1 ヶ 月 で

12.5 時間 削減!

04：実証導入結果



2023年12月に福島県会津若松市の4社の飲食店を対象とした試験運用のデータ

※インプレッション数とは、投稿が表示された回数の数値データです。

※インタラクション数とは、ユーザーがビジネスプロフィールから「電話」「ルート検索」「予約」「メッセージ」の送信などのアクションを行った場合に発生する数値データです。

05

競合サービス比較

05：競合サービス比較

	Pignet プラス	一般的なSNS運用代行	一括投稿ツール
運用コスト	低コスト	高額	プラン次第
投稿作成の手間	AIが自動生成で効率的	担当者が作成	自社作成が必要
対応SNS	Instagram、X、 Googleビジネスプロフィール	Instagram、X、	Instagram、X、
多店舗対応	店舗単位で一括投稿管理可能	店舗数分コストが上がる	アカウント切り替え式

Pignetは、運用コストと投稿の自由度、多業態・多店舗対応のバランスの良さで、他のSNS運用代行やツールとは違ったポジションを取っている

06

料金プラン

06：料金プラン | Pignetプラス（WEB版）

初期導入費	¥ 20,000 (¥ 22,000 税込)					
月額料金	¥ 5,960 (¥ 6,556 税込)	¥ 10,000 (¥ 11,000 税込)	¥ 15,000 (¥ 16,500 税込)	¥ 20,000 (¥ 22,000 税込)	¥ 30,000 (¥ 33,000 税込)	¥ 50,000 (¥ 55,000 税込)
投稿回数上限 (月)	8件	16件	30件	40件	60件	100件
店舗数上限	2店舗	2店舗	3店舗	5店舗	8店舗	20店舗
ユーザー数上限	3名	4名	6名	10名	16名	40名
WEB管理画面	○	○	○	○	○	○
カスタマイズ機能	○	○	○	○	○	○
承認機能費用	×	×	¥ 5,000 (¥ 5,500 税込)			
超過投稿単価	1件 ¥ 990 (¥ 1,089 税込)					

06：料金プラン | 導入ステップ

STEP
01



ヒアリング・商談

お客様の課題を元に最適なプランをご提案

STEP
02



ご契約

申し込みフォーム申請

STEP
03



初期費用のお支払い

請求書払い or 口座振替払い

STEP
04



本運用+継続的サポート

運営による手厚い導入サポート